

2019年度スポーツ庁委託事業

「Special プロジェクト2020（特別支援学校等を活用した
地域における障害者スポーツの拠点づくり事業）」成果報告書

令和2年（2020年）4月
滋賀県

本報告書は、スポーツ庁の委託事業として、滋賀県が実施した「2019年度 Special プロジェクト2020（特別支援学校等を活用した地域における障害者スポーツの拠点づくり事業）」の成果を取りまとめたものです。

従って、本報告書の複製、転載、引用等にはスポーツ庁の承認手続きが必要です。

1 経緯

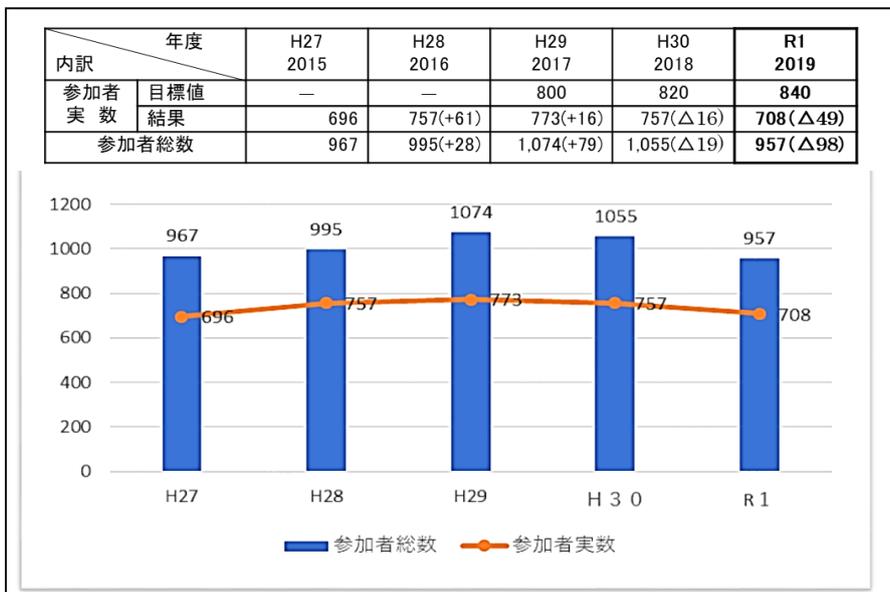
近年、滋賀県内の障害者スポーツ大会参加者は高齢化し、参加者数は減少傾向にある。その背景には、余暇の多様化とともに福祉サービスをはじめ、就労機会が拡大されてきたことが考えられる。余暇の選択肢が増え、就労での社会参加が一般的になってきたことを喜ぶ一方で、障害のある人の運動機会が一般成人に比べ低いことも笹川スポーツ財団「地域における障害者スポーツ普及促進事業」（2016）の調査で明らかになっている。

また、我が国では、2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西など、スポーツのビッグイベントの開催が相次いで開催され、スポーツの機運が高まりつつあるこの機会をスポーツの「ゴールデン・イヤーズ」と捉え、この機会を利用し、障害者のスポーツ環境をより整える必要がある。

このため、平成28年度にスポーツ庁「特別支援学校等を活用した障害児・者のスポーツ活動実践事業」を受託し、「パラスポーツチャレンジプロジェクト」の事業名で、障害のある人がスポーツに親しみ、継続してスポーツに取り組むことのできる環境整備に向けた事業を展開し、環境整備に向け地域のスポーツ団体や様々な関係機関とのネットワークの構築や、将来にわたり継続的に事業が実施できる体制の構築につなげたいと考えている。

* 参考【県大会参加者総数・実数の推移】

(単位:人)



湖国の感動 未来へつなぐ



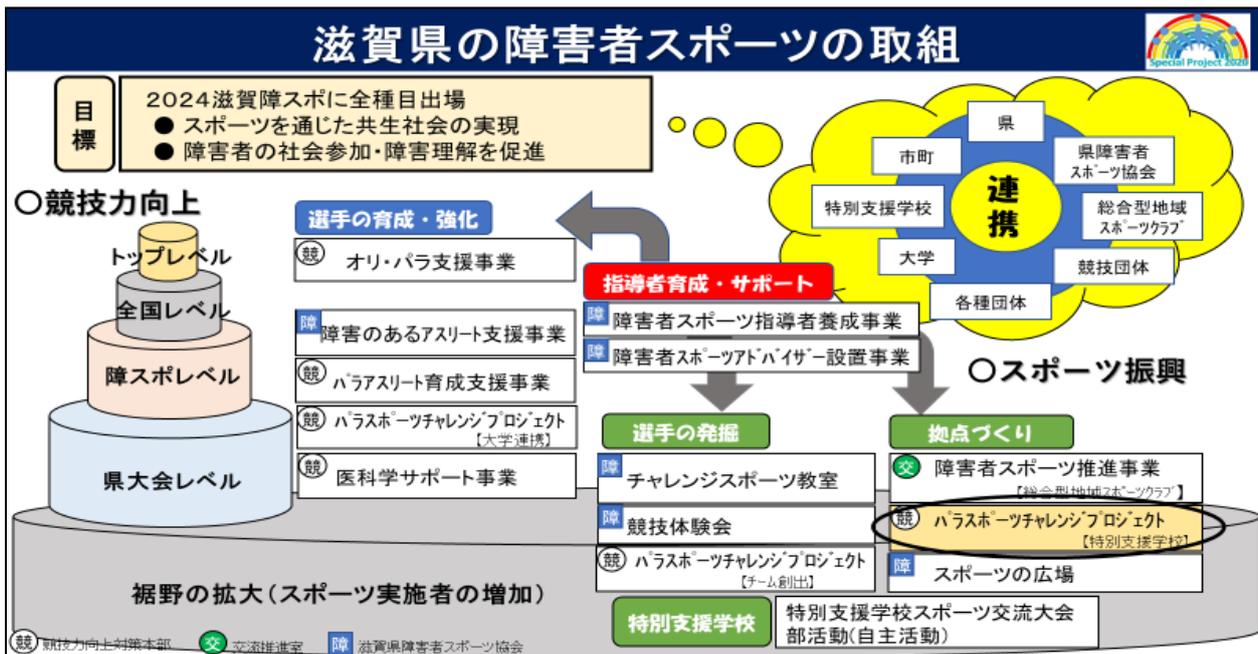
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2024



* 本県の障害者スポーツの取組（パラスポーツチャレンジプロジェクト【特別支援学校】が本事業）



2 目的

本事業では、県内特別支援学校のうち1校を対象として、休日に体育施設を地域に開放し、特別支援学校の児童生徒、近隣の障害者、その保護者やスポーツ関係者を交えたスポーツ活動が定期的に行われる環境づくりに取り組むことで、障害者スポーツの拠点づくりを目指した。

具体的には、県立三雲養護学校を拠点として、地域のスポーツ団体をはじめとする関係団体相互のネットワーク構築を図りながら、将来にわたり継続して事業が実施できる体制づくりに取り組んだ。

3 事業の概要

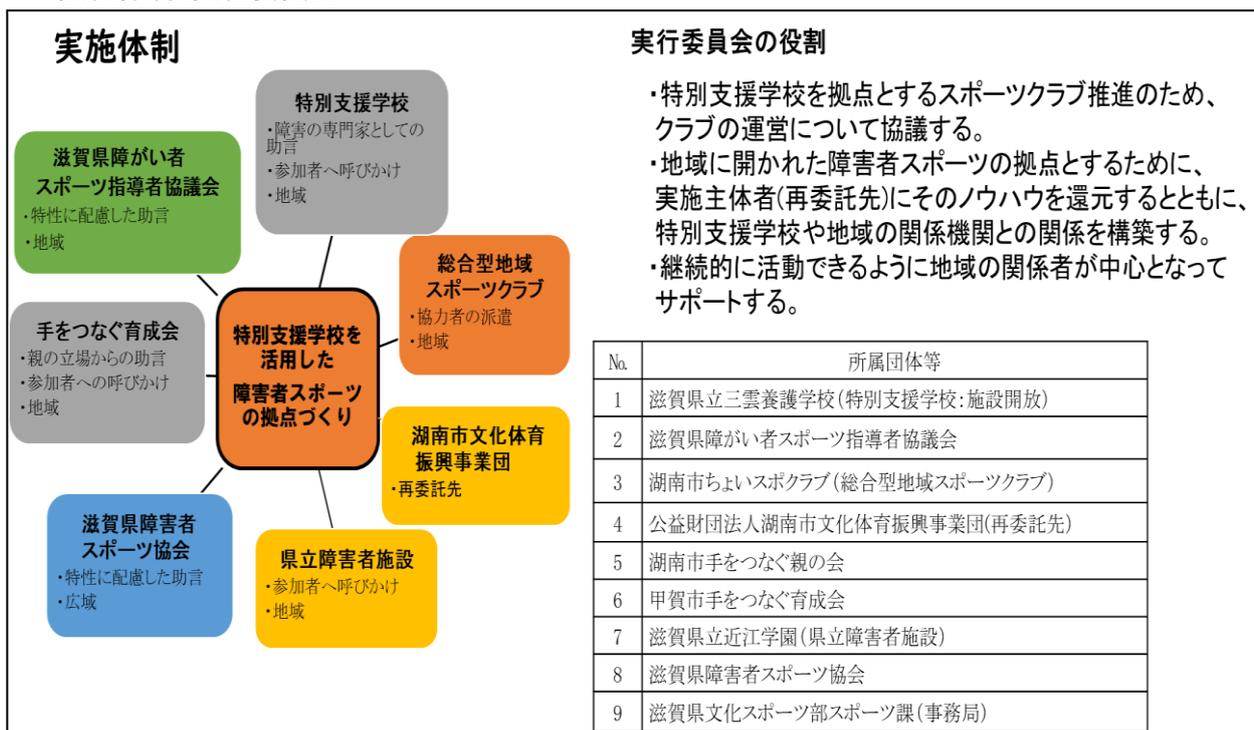
(1) 実施体制について

- ・事業の実施体制については、パラスポーツチャレンジプロジェクト実行委員会を組織し、特別支援学校を拠点とするスポーツ活動の場を作るため、スポーツ教室の運営について全4回実施した。
- ・実行委員の構成は、進捗管理やスポーツ教室の運営に幅広い知見が得られるよう、特別支援学校、滋賀県障害者スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ、障害者の保護者等で構成する手をつなぐ育成会、滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会、県立障害者施設、滋賀県文化スポーツ部スポーツ課（事務局）とした。

(2) 実行委員会の役割

- ・特別支援学校を拠点とするスポーツクラブ推進のため、クラブの運営について協議する。
- ・地域に開かれた障害者スポーツの拠点とするために、実施主体者(再委託先)にそのノウハウを還元するとともに、特別支援学校や地域の関係機関との関係を構築する。
- ・継続的に活動できるように地域の関係者が中心となってサポートする。

* 実施体制(実行委員会)



3 実績

- ・軽スポーツ教室は、知的障害者を対象に全6回実施した。
- ・軽スポーツ教室の内容は、比較的簡単で親しみやすいスポーツを実施した。
(参加者のべ 57 名)
- ・スタッフは、総合型地域スポーツクラブの指導員に協力を依頼した。
(指導者数のべ 45 名)
- ・会場となる特別支援学校の部活動へ指導者を派遣し、軽スポーツ教室を実施した。
(参加者のべ 15 名、指導者数 10 名)

* 事業の概要

回数	実施日	種目・内容	参加者数	指導者数
1	7月2日	【部活動指導者派遣①】 卓球	5名	2名
2	7月9日	【部活動指導者派遣②】 カローリング	5名	2名
3	7月20日	【軽スポーツ教室①】 バルーンスポーツ	4名	6名
4	9月7日	【軽スポーツ教室②】 コップビンゴ、カローリング	2名	7名
5	10月5日	【軽スポーツ教室③】 ボッチャ	3名	6名
6	11月9日	【軽スポーツ教室④】 ファミリーバドミントン、輪投げ	24名	5名
7	11月30日	【軽スポーツ教室⑤】 スポーツ吹き矢、おじゃビンゴ	3名	6名
8	1月11日	【軽スポーツ教室⑥】 スポーツ吹き矢、ディスコン	21名	5名
9	2月6日	【部活動指導者派遣③】 コップインゴルフ、ビンゴボール	5名	6名
のべ人数			72名	45名

* 活動の様子



4 成果

- ・今年度は、地域での事業定着化と併せて、特別支援学校など新規の参加者を獲得するため、新たに特別支援学校の部活動への指導者の派遣を行った。
- ・参加者のニーズに応じた内容を設定することにより、参加した部員は、初めてのスポーツでも興味を持って楽しむ姿が見られた。また、参加した教員も一緒に楽しむことができ、学校での活用も期待できる。
- ・実行委員会より、参加者の感想や意見を聞き、参加者のニーズに応じた事業となっているのか調査してはどうかという意見が出たため、参加者へのアンケートを実施した。少ない人数の調査ではあるが、「とても楽しかった」「楽しかった」「また参加したい」という回答が多く、参加者の満足度を得ることができ、また、運動強度も「ちょうどよかった」という回答が多く、事業の有効性を確認することができた。
- ・より身近な人に事業に参加してもらうため、近隣のグループホームや放課後等デイサービス、障害者施設を個別に訪問し、事業の周知・啓発を行った。その結果、放課後等デイサービスから新たな参加者を得ることができた。
- ・財源を確保するために、会場で募金箱の設置を行った。運営経費の充足には至らなかったが、財源確保の課題については、スタッフの確保とあわせて、参加者への一定の負担も視野に入れながら検討する課題であることを共通認識することができた。

* 活動の様子



* 参加者アンケート【まとめ】

パラスポーツチャレンジデー 参加者アンケート 【まとめ】

■実施日 令和2年1月11日(土) * 6回目(全6回中)

■内容 スポーツ吹き矢、ディスコン

■参加者数

■参加者層

性別	男性	女性	未記入
人数	6	5	1

年齢	0~9	10代	20代	30代	40代	50代	60代	未記入
人数	0	2	3	0	1	1	1	4

居住地	湖南省	甲賀市
人数	3	9

交通手段	徒歩	自転車	車
人数	1	1	10

■質問と回答

Q1 楽しかったですか？

	とても楽しかった	楽しかった	楽しくなかった	未記入
人数	7	4	0	1

Q2 難しかったですか？

	簡単だった	少し難しかった	わからなかった	未記入
人数	5	5	0	2

Q3 しんどかったですか？

	しんどかった	ちょうどよかった	ものたりなかった	未記入
人数	0	10	1	1

Q4 活動時間は長かったですか。短かったですか。

	長かった	ちょうどよかった	短かった	未記入
人数	2	9	0	1

Q5 また、参加したいですか？

	参加したい	参加したくない	未記入
人数	11	0	1

Q6 やってみたいスポーツがあれば、自由にお書きください。

スポーツ吹き矢	ビンゴゲーム	ビーチバレー
パラスポーツ2	ストラックアウト	バドミントン

Q7 ご意見・ご感想があれば、自由にお書きください。

ちょっと寒かった	楽しかった	ちょっと簡単だった
頑張りたい	もっと運動したい	

5 課題

- ・事業の継続には一定の参加者の確保が必要であるが、前年度と比較して、参加者数が増えていない。その原因として、昨年度まで参加していた作業所が、日程の都合上参加できなかった日があったことが大きかった。
- ・関係者が集まる機会を利用し、事業の周知を進めてきたが、新規の参加者増加にはつながっていない。個々の事業所等を個々に訪問するなど周知の方法を工夫し、事業の趣旨や有効性を認識してもらう必要がある。
- ・財源については、助成金に頼っている現実があり、事業を継続して実施するためには、助成金を活用しながらも、事業主体者の運営経費や参加者負担金などの自主財源の確保が必要である。
- ・特別支援学校の部活動に指導者派遣を行い、軽スポーツ教室への参加を促進したが、生徒の参加には繋がらなかった。学校で実施した取組をいかに軽スポーツ教室につなげていくか、また卒業後の余暇活動やスポーツ活動、健康づくりの取組などに関する学校との連携についてさらに検討を進める。
- ・「参加者アンケート」の結果より、取組内容については、「少し難しかった」という意見が半数あり、障害の程度や運動能力等に合わせて内容を工夫する必要がある。

* 前年度との実施回数および参加者数の比較

	平成 30 年度	令和元年度	比較
実施回数	6 回	9 回(部活動含)	+3 回
参加者のべ人数	143 人	72 人	-71 人
1 回あたりの参加者数	23.8 人	8 人	-15.8 人

6 今後

- ・前年度より、参加者数が減少したことから、次年度は、実施日を固定したり、早期に年間計画を周知したり、事業を年間計画に位置付けてもらい、参加者が意識しやすいように実施形態を工夫する。(例：毎月第1土曜日)
- ・地域に事業をより周知・理解していただくために、実行委員会の委員に市からも参画いただくとともに、近隣の施設に直接訪問するなど地域に根付いた事業を目指す。
- ・運営経費の財源を確保するために、実行委員会において、助成金および参加者の参加費負担がどの程度必要かなど、事業の内容等を踏まえて具体的な検討を行う。
- ・会場となる特別支援学校の部活動に指導者派遣を新たに実施したが、部員の事業参加はなかった。次年度は、部活動への指導者派遣を拡充し、事業の周知と参加を促進する。また、卒業後のスポーツ活動の場となるように学校の協力を求めながら学校から卒業生へ事業の周知を図るなど、特別支援学校がスポーツの場、交流の場となるように取組を進める。

【参考資料】

各事業の案内



パラ スポーツチャレンジデー

うれしい、たのしい、だい好きスポーツ！
と飛んで、は跳ねて、はじめてのあそびを体験しよう！

日時 7月20日 9月7日 10月5日
11月9日 11月30日 1月11日

〈全6回・毎回土曜日〉

午前10時～午前11時30分

会場

県立三雲養護学校体育館

〔滋賀県湖南市柑子園1546〕

参加費

無料です！

対象

知的障がい者(保護者、お友達も一緒に来てね！)

申込

当日受付

※当日は動きやすい服装で上履きを持参ください。



(連絡先)

湖南市総合体育館

TEL 0748-72-4990

Fax 0748-72-7117

主催 (公財)湖南市文化体育振興事業団 & 湖南市ちみいスポーツクラブ
パラスポーツチャレンジプロジェクト・滋賀県競技力向上対策本部



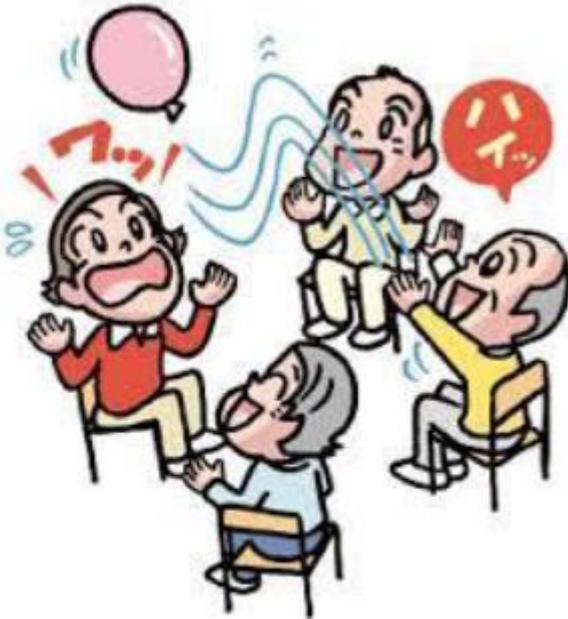
バラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、12月7日、1月11日
<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館
参加費 無料
申込 当日受付

7月20日はバルーンスポーツです！



バルーン（ふうせん）をつかったバルーンスポーツを楽しみます。
丸いバルーンをつかったバレーボール。細長いバルーンをつかったジェットふうせんなど、いろいろ楽しみましょう！

主催 (公財) 湖南市文化体育振興事業団 & 湖南市ちゅんぽくクラブ
バラスポーツチャレンジプロジェクト・生涯学習能力向上対策本部



バラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、12月7日、1月11日
<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館
参加費 無料
申込 当日受付

9月7日は コップピンゴ&カローリングです!



☆紙コップとゴルフボールを使ったピンゴスポーツを楽しみます!
家にあるもので工夫して楽しめる
スポーツなので、おぼえてかえって
みんなで楽しめるよ。

みんなに好評のカローリング
も楽しんじゃいます。昨年参
加したみんなは高得点をめざ
そう!



主催 (公財) 湖南省文化体育振興事業団 & 湖南省ちゅんぽくクラブ
バラスポーツチャレンジプロジェクト・滋賀県競技力向上対策本部



パラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、11月30日、1月11日

(注) 12月7日は、11月30日に替わりました。

<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館

参加費 無料

申込 当日受付

10月5日は ポッチャ&ドッジビーです!



ヨーロッパで考案されたパラリンピック種目のスポーツです。ジャックボール（もくひょう球）めがけて、赤ボール、青ボールどちらがより近くに投げられるかをきそいます。楽しいよ!

ドッジビーをつかったスポーツを楽しみます。やわらかいウレタンのえんぱんは、まるいボールとちがって、うごきがへんかします。なげて、キャッチしてあそびましょう!



主催 (公財) 湖南省文化体育振興事業団 & 湖南省ちよみスポーツアズ
パラスポーツチャレンジプロジェクト・滋養保健能力向上対策本部



パラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、11月30日、1月11日

(注) 12月7日は、11月30日に替わりました。

<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館

参加費 無料

申込 当日受付



11月9日は ファミリーバドミントンです!



京都府長岡京市で考案されたニュースポーツ。京都国体開催にあわせて全国に普及しました。

バドミントンのルールとほとんど同じですが、ラケットが短いことと、シャトルにスポンジが付いていて、動きがゆっくりになっていることに特徴があります。

どなたでも楽しめるスポーツなので、奮ってご参加くださいね!

主催 (公財) 湖南省文化体育振興事業団 & 湖南省ちみいスポーツ
パラスポーツチャレンジプロジェクト・滋賀県競技力向上対策本部



バラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、11月30日、1月11日

(注) 12月7日は、11月30日に替わりました。

<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館

参加費 無料

申込 当日受付

11月30日は スポーツ吹き矢です！



スポーツ吹き矢は、5～10 m離れた円形の的をめがけて息を使って矢を放ち、その得点を競うスポーツです。性別・年齢問わず誰でも手軽にでき、ゲーム感覚で楽しみながら健康になれるスポーツとして注目されています。

主催 (公財) 湖南省文化体育振興事業団 & 湖南省ちよみスポーツクラブ
バラスポーツチャレンジプロジェクト・滋養県競技力向上対策本部



バラ スポーツチャレンジデー

日時 7月20日、9月7日、10月5日
11月9日、11月30日、1月11日

(注) 12月7日は、11月30日に替わりました。

<全6回>

☆午前10時～午前11時30分

場所 三雲養護学校体育館

参加費 無料

申込 当日受付

1月11日は カローリング&風船バレーです!



日本生まれのスポーツ、
カローリングと風船バレー
ボールを楽しんじゃいま
す。



主催 (公財) 湖南省文化体育振興事業団 & 湖南省ちゅんぽくがらふ
バラスポーツチャレンジプロジェクト・滋賀県競技力向上対策本部